



## 入学式式辞

校長 山口 貴治

柔らかい春の風が心を軽やかにする、心地よい季節となりました。200 名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。開校 22 年目を迎える屯田北中学校の歴史に、新たな 1 ページを刻むべく皆さんの中学校生活の第一歩がここから始まります。

ドキドキわくわくの気持ちで、胸がいっぱいでしょうか。緊張と不安で、少し身体が固くなっていますか。しかし、安心してください。屯田北中学校は、皆さんの居場所です。よく学び、友と交流し、行事や部活動など様々な体験を重ねることで豊かな心を培うことのできる、皆さん一人一人を大切にしたい教育の場です。

そこには、生徒の皆さんを愛して、教えて、育ててくださる先生方がいます。委員会や部活動などで、皆さん方をリードしてくれる先輩がいます。

環境も整っています。校舎は明るく、清潔に保たれています。美味しい給食も提供されます。屯田北中学校で働くすべての職員は、「安心」と「安全」を第一に考え、日々の業務に誠心誠意努めてまいります。

さて、そのような屯田北中学校というステージの主役は誰でしょうか。もちろんそれは、生徒の皆さんです。本校では教育目標を「未来を志向し 豊かな心をはぐくみ たくましく歩む生徒」と掲げています。VUCA の時代と言われる予測困難な社会において、皆さんが自律的に学びを深め、デジタル社会を生き抜く力を身に付けるとともに、「多様性の尊重と協働」を大切に、自らの意志で未来を切り拓く人になってほしいと願っています。

ここで私から、主役である皆さん方へ、2 つのお願いがあります。

1 つ目は、挨拶を大切にしてください。挨拶は、かけがえのないお互いの存在を認め合う第一歩です。相手への心づかいも育ちます。大きな声を出すのが苦手な人は、最初は小さくても構いません。緊張したり消極的になってしまう人は、言われて返すところから頑張ってみてください。校長先生も玄関に立ちますので、朝から挨拶が響く学校になると嬉しいです。

2 つ目は、チャレンジする気持ちをもち続け、行動してください。多くのことに興味をもち、やってみてください。その挑戦がイメージと違ったり、すぐに結果が出ないときもあるかもしれませんが、失敗を恐れず、自ら考えて行動したすべてが「貴重な学び」となり、次の挑戦への確かなエネルギーになります。屯田北中の「校章の心」にも示されていますように、何事にも進取の気概を持って、挑戦してみましよう。

本日は、パートナー校である屯田北小学校の高橋校長先生や屯田小学校の土田教頭先生をはじめ、近隣の高等学校や小学校、学校評議員、関係地域の皆様、そして本校 P T A 会長様など、多くの方のご臨席を賜り、誠にありがとうございます。

保護者の皆様、お子様のご入学、おめでとうございます。中学校の制服に身を包み一つ大人に近づいたお子様の晴れ姿に、思いもまたひとしおなのではないでしょうか。心と身体が大きく変化する中学校での 3 年間ですが、生徒一人一人のよさを語れる先生がいて、その日の学校での様子を帰宅後に笑顔で報告する生徒がいる、そのような学校を目指しておりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

それでは、生徒の皆さん、新たな人生の扉が開きました。

共に歩んでまいりましょう、明日に向かって。

# 歓迎の言葉

## 在校生代表

春のやわらかな日差しに包まれ、桜の開花が待ち遠しくなる季節となりました。本日、新たな学校生活を送り始める新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たち、在校生一同、心よりお祝い申し上げます。在校生を代表して、歓迎の言葉を述べさせていただきます。

皆さんは今、新しい制服に身を包み、中学校での新たな生活に、心躍らせているとともに、不安な気持ちを抱えていると思います。2年前、入学した当初の私も、同じように、緊張や不安な気持ちを抱えていました。しかし、優しい同級生や、先輩方、先生方のおかげで、少しずつ中学校生活になれていき、これまで楽しく学校生活を送ることができています。

この屯田北中学校では、毎年北中祭という学校祭があります。生徒会最大の行事である北中祭の日は、装飾などで校内が華やかに彩られ、また、全校生徒で、体育館に集まってダンスや、ステージ発表、動画などを見て、笑い合い、中学校生活の中で、一番特別な日だと思います。一日の学校祭のために、放課後などを使い、仲間と協力し、一つのを創り上げていき、終わったあとの充実感や、達成感、心に残る思い出となります。

また、体育祭では、クラスのみならず、優勝を狙います。各部門で活躍したり、リレーなどのクラス全体で戦う競技もあるので、クラスの仲も深まります。勝っても、負けても、盛り上がり、学級が一つになるそんな日になります。校外学習や、宿泊学習などのときは、普段の学校生活とは異なる環境の中で、新しい発見があり、仲間との絆をさらに深められる機会となります。部活動などに所属すると、同じ目標に向かって、努力できる仲間との出会いや、先輩方から教わったり、仲良くなれる機会ができていきます。ときには、厳しさを感じることもありますが、それを乗り越え、大きく成長できることでしょう。

それから、小学校とは変わり、勉強の難易度が上がります。この屯田北中学校では、学期ごとに行われる定期テストと、金曜日に行われる一斉テストがあります。テストは、自分の実力を図ることができる良い機会ですが、苦手な教科や、得意な教科を知ることができたり、大変だなと感じることも多くあると思います。ですが、家での自主学習に積極的に取り組んだり、普段の授業から怠らず、努力を積み重ねることが良い成績を出すために大切なことです。

これらの行事や、日々の生活の中で、うまくいくことばかりではありません。しかし、うまくいかないことも、経験することで成長でき、新たな一歩を踏み出す事ができると思います。なので、失敗や、うまくいかないことを恐れず、自分の可能性を信じ、挑戦していきましょう。私たち 2、3 年生は、新入生のみならず、この学校で多くのことを学び、多くの仲間と出会い、笑顔あふれる充実した中学校生活を過ごすことができるよう、心より願っています。

新入生の皆さんの今後のご活躍をお祈りして歓迎の言葉とさせていただきます。

# 決意の言葉

## 新入生代表

小学校生活が終わり、私達は新たな道を歩み始めます。今日私達 200 名は屯田北中学校に入学します。この式に参加することができたのはたくさんの方々が支えてくださったおかげです。

先月、6年間過ごした仲間たちとの別れ、今までお世話になった先生方に感謝を伝え、小学校を卒業しました。私達は今日から中学生となり、今までとは異なる環境で、新たな場所で学ぶことにたくさんの不安を抱えています。その一方で、部活動・学校行事など小学校を卒業する前から楽しみにしていることがあります。中学校では今までよりも学習が難しくなり、小学校とルールも変わると感じます。なので、今まで以上に頑張っていきたいと思っています。

今日から中学生になり、小学校との違いや新しいこともあるのでたくさんつまづくことがあると思います。先生方に迷惑をかけることもあると思いますが、支えていただき温かい目で見守ってください。

これから3年間よろしく願います。

このおたよりは、2、3 年生には 10 日に、1 年生には 13 日にすぐーるで配信いたします。